

八王子ITネットワーク 1月例会メモ

日時：平成31年1月17日（木） 18：30～20：00 参加人数 14名

場所：サイバーシルクロード八王子

1.「オープンデータ」について（株式会社ワイ・シー・シー 斉藤氏）

- 平成29年度より、八王子市、日野市、町田市、稲城市、多摩市の5市が連携して「オープンデータ利活用推進事業」を進めている。
- オープンデータを活用し、市民生活の問題解決やビジネスに繋がるように活動を行っている。
- 具体的なデータの例として、人口統計や行政が保有している学校や病院などの施設情報や交通情報などCSV形式で公開している。
- 来年は八王子市が担当となりますので、ビジネスに繋がる成功事例を作りたいと考えている。

※オープンデータとは、政府・自治体・研究機関・企業などが公開する統計資料・文献資料・科学的研究資料を指し、図画や動画などのデジタルコンテンツも含む。

2.『データを可視化してみよう』 Microsoft Power Map for Excel （株式会社 Leapcom 大串氏）

- 現状、オープンデータは沢山あるが、中々データを可視化が出来ていない。
- 今回は Microsoft Power Map for Excel を使用して、行動軌跡のログ記録データを可視化する方法について実演。手順方法は下記となる。
 1. Microsoft Power Map for Excel をダウンロードする。
 2. 事前に ZweiteGPS アプリを使用し、行動軌跡のログ記録をデータで取得する。
 3. 上記のデータをアプリの機能にある JSON フォーマットの仕様に変換する。
 4. JSON to Excel Convert というオープンソースを活用して Excel に変換する。
 5. 上記の Excel のデータを UNIX Time から Excel のシリアル値に変換するオープンソースを活用して、データの準備を完了する。
 6. エクセルを立ち上げる。
 7. 変換した Excel データのセルを選択する。
 8. 「挿入」タブの「Power Map」グループにある「パワーマップ」をクリックして実行する。
 9. Power Map の表示方法を選択してカスタマイズする。
（「積み上げ縦棒グラフ」、「集合縦棒グラフ」、「バブル チャート」、「ヒート マップ」

などがある。)

- 八王子まつりで運用した「山車ここ！」のデータを活用して、3日間のまつりで、山車がどのように動いたのかデモンストレーションを行う。
 - Microsoft Power Map for Excel を活用して、イベントで可視化が出来たら面白いと思う。
 - オープンデータの地図をベースにし、どのように街を回遊しているのか、または大きな病院で従業員がどのように行動をしているのかを可視化する事により、ビジネスに繋がる可能性を感じる。
 - 総務省からデータに基づいた市策を立案する事を推奨している。
 - 現状を可視化し、その後データの分析する流れになるが、現時点で八王子市役所では、データを分析する職員の数が少ないため、コンサルタントを入れているのが状況である。
- ※Microsoft Power Map for Excel とは 3次元データ可視化ツールであり、新しい方法で情報を見る事が出来る。
- ※ZweiteGPS アプリとは Apple マップと Google マップの双方に対応した GPS のログとデータを表示するシステムである。GPS 機能を利用し、現在地の表示や経路検索、行動軌跡のログ記録を行う。
- ※「山車ここ！」とは、GPSを使用した山車の現在位置がわかるサービスである。(パディワークス有限会社の木下氏が行っているサービスである。)

3.お知らせ(國本事務局長)

- 4月からITの枠を外して、他業種の事業者とコラボレーションが出来る発展的な会に成長していければと考えている。
- 具体的には、ビジネスアイデアを持っている方やビジネスの可能性のあるネタを持っている人たちと、話せる集まりが出来たらと考えている。
- 次回は、慶応大学の学生の方に、学生ボランティアとボランティアを受け入れる先と就職先を結びつけるビジネスプランのプレゼンをしていただいて、ディスカッションが出来たらと考えている。

4.事務局よりご連絡

- 3月20日に八王子ITネットワーク主催による「ネットショップの集客のコツ」と題したセミナーを開催する。